

『ひらおで暮らす』を支える

あむ

ひらお社協だより

10.9発行

2026 No.232

こころ とど わら まな おく もの
心に届く 笑いと学びの贈り物



けんぎゅうしゅうかい
ボランティア研究集会
ひろ ば
ひらお♡ふれあい広場

9月5日、平生町ボランティアグループ連絡協議会主催「第30回ひらお♡ふれあい広場」が開催され、164名の方が参加されました。結愛ネット協議会会長 塚田拓司（由宇亭拓の輔）氏より、新作を含む2演目の落語、「人」とのコミュニケーションにおける言葉やほめることの大切さについての講演が行われました。「物語に引き込まれ楽しく聴くことができた」「お話を思い出しながら家庭の中でも実践していきたい」等の感想が聞かれ、笑いあり、学びあり、そして感動ありの充実した会となった様子でした。

【編集・発行】

社会福祉法人 平生町社会福祉協議会

平生町大字平生村 618-2 あいあむ

TEL 56-8000 FAX 56-8020

✉ mail fukushi@hirao-shakyo.or.jp

🖨 HP https://hirao-shakyo.or.jp



@AIAMHIRAO



中高生ボランティアにもご協力
いただきました

ひらお社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

れいわ ねん がつ にち れいわ ねん がつ にち
令和8年10月1日～令和9年3月31日

はじまっています!

【共同募金に関するお問い合わせ先】

山口県共同募金会

平生町共同募金委員会

(平生町社会福祉協議会あいあむ内)

TEL 56-8000

する

ひら おちよう あつ ぼ きん やく ひら おちよう
平生町で集まった募金の約70%は平生町のため
に使われます。今年度は6月24日にあいあむで
贈呈式を行い、町内のボランティアグループへ
助成金をお渡ししました。

やく だ
役立てる

ぼ きん ちようない
募金は、町内のさまざまな
ふく し かつどう つか
福祉活動に使われています。

きようどう ぼ きん じよせい 共同募金からの助成

え があ かつどうちゆう
笑顔で活動中!



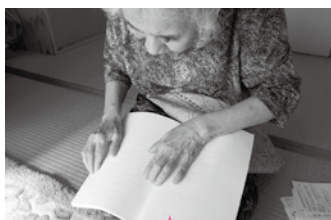
点字盤や点訳用紙など活動に
必要なものの購入に活用して
います

みんなでワイワイ。
楽しく活動しています



てんやく 点訳グループ てんとうむし

てんやくきようしつ ちようない め ぶ じ ゆう かた てんやくばん
点訳教室や町内の目の不自由な方のための点訳版
こうほう さくせい おこな みな
広報ひらのお作成を行っているてんとうむしの皆さん。
ちようない しようちゆうがっこう こうとうがっこう てんやくこう ぎ てんやく
町内の小中学校や高等学校での点訳講座など点訳
ひろ へる ふく しきよういく じんりよく
を広めることや福祉教育にも尽力されています。



いつも助かっています



点訳教室 (あいあむフェスタ)

ぼ きん ほうほう 募金の方法

いろいろな方法でたくさんの皆さまにご協力いただいています

こべつ ぼ きん
戸別募金

かく かてい せたい みな
各ご家庭、世帯の皆さま

がっこう ぼ きん
学校募金

じ どうせい と きようしよくいん みな
児童生徒、教職員の皆さま

がいとう ぼ きん
街頭募金

てん ぼ い ぐち など よ か ぼ きん
店舗の入り口などで呼び掛ける募金

ほか ぼ きん
その他の募金

イベント募金、協力店募金 など

しよくいき ぼ きん
職域募金

しよく ば ない じゆうぎょういん みな
職場内の従業員の皆さま

おおぐち ぼ きん
大口募金

こ じん だんたい きぎょう みな
個人や団体、企業の皆さま



みなさまのご協力を
ねが
お願いいたします

こんねん ど ぼ きんもくひようがく
今年度の募金目標額
3,100,000円

赤い羽根共同募金





まち よ
ひらおの町を良くするしくみ

うんどう き かん
運動期間

あか は ね きょうどう ぼ きん 赤い羽根共同募金

きょうどう ぼ きん なが 共同募金の流れ

あか は ね きょうどう ぼ きん ●赤い羽根共同募金とは？

1947年に始まった赤い羽根がシンボルとなっている募金運動です。“じぶんの町を良くするしくみ”として、平生町内のさまざまな活動に役立てられています。

ぼ きん 募金する

ち い き き ぎょう じ ち かい がいとう
地域の企業や自治会、街頭などで
あつ ぼ きん しゃきよう つう やまぐち
集まった募金は社協を通じて山口
けんきょうどう ぼ きんかい とど
県共同募金会へ届けられます。

はいぶん 配分

き も しあわ ささ
あなたのお気持ちがひらおの幸せを支えています
きょうどう ぼ きん つか
共同募金の使いみち

じゅうみん ふく し かつ どう 住民福祉活動のために



み まも ほうもんかつどう
見守り訪問活動など

しょう り かい 障がい理解のために

しょう かがた か ぞくかい かつどう じよせい
障がいのある方々や家族会の活動への助成、
しょう り かい けいはつかつどう
障がい理解の啓発活動

こ 子どもたちのために



こ しょく し えん ひら お ちゅうがっこうりっし
子どもたちへの食の支援、平生中学校立志の
つど 集いなど

こう れい しゃ 高齢者のために



レクリエーション・スポーツ活動、いきいき
サロン活動への助成

ちやう ない かつ どう 町内のボランティア活動に



ボランティア団体、各学校でのボランティア
かつどう じよせい
活動への助成

やま ぐち けん ぜん い き ふく し かつ どう 山口県全域の福祉活動に



さいがい たい あ くんれん 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

さいがい じ きんきゅう し えんきん さいがい
災害時の緊急支援金や災害ボランティアセン
ター運営支援など被災地支援、県内福祉施設
への援助など

私たちのまち“ひらお”を私たちの手で住みよいまちへ！ ー福祉の輪づくり運動情報ー

ひらお ちく
平生地区

そね ちく
曾根地区

よ ぼう けんこう たも
～オーラルフレイル予防で健口を保とう！～

9月9日に平生地区社会福祉協議会の皆さん、9月29日に曾根地区福祉の輪づくり運動推進委員会の皆さんがふれあい推進員研修会を開催され、平生町の出前講座「歯と口の健康について」を受講されました。“オーラルフレイル”をキーワードに、歯と口の健康が全身の健康にどのように影響しているのかを中心に解説が行われました。また、ガムを使った噛む力チェックや舌を使ったお口の体操も実施され、ご自分の健康状態を確認しながら、参加者同士が楽しくオーラルフレイル予防について学ぶ時間となられたようです。参加者の皆さんからは、「食事をしっかり噛んで食べるように気をつけたい」「歯の定期健診に早々に行こうと思った」「口の中のケアを頑張りたいという意欲が高まった」等の感想が聞かれました。



平生地区の様子



曾根地区の様子

おおの ちく
大野地区

ち いき あんしん わ つむ
～地域の安心の輪を紡ぐ～

大野地区社会福祉協議会では、見守り活動の一環として月に一度、みやま会（給食ボランティアグループ）の皆さんが手作りされたお弁当をお届けする「ふれあい弁当」を実施されています。7～9月の猛暑の時期はお弁当のお届けはお休みですが、住民同士のつながりが途切れないよう、お菓子をお届けする「ふれあい訪問」を実施されます。地区内の高齢者のお宅を訪問し、日ごろの様子や近況をうかがったり、困りごとや心配ごとの相談を聞かれたりしています。訪問先では、「お変わりないですか？」「いつもありがとう」「来てくれて嬉しい」といったやり取りが交わされていました。

山口県立大学の実習生が同行させていただきました



さが ちく
佐賀地区

え が お ま ころ こ
～笑顔と真心を込めて～

佐賀地区福祉の輪づくり運動推進委員会の皆さんが友愛訪問活動を実施されました。見守り活動の一環として毎年「敬老の日」に合わせて取り組まれており、今年も対象の85歳以上の方（145名）のお宅へ手土産をお届けされました。手土産に添えられたチラシには、「お健やかに」というメッセージと、困りごとがあった際に気軽に相談いただけるよう、担当地区の民生委員児童委員さんとふれあい推進員さんの連絡先が書かれています。昨年度同様、佐賀小学校の児童の皆さんの心温まるイラストが描かれており、お届け先では「今年もありがとう」との声が聞かれ、世代を越えた住民同士のぬくもりを感じられる活動となっています。



*ご応募いただいた全ての作品を12月17日まで“あいあむ”に展示していますので、ぜひお立ち寄りください♪

佳作



野原 颯真さん
平生中学校1年



向井 翔輝さん
平生中学校1年



長谷川 結さん
平生小学校1年

さいまつ さいまつ さいまつ 歳末たすけあい見舞金のお知らせ



こんねん ども
今年度も、歳末たすけあい事業の一環として申請を受け付けます。

たい しょう
対 象 町内在住の住民税非課税の方(世帯)のうち以下の項目のいずれかに該当する方

※生活保護受給世帯は対象外です

- 65歳以上で次の条件の両方を満たす方
 - 介護保険の認定が要介護5
 - 6ヶ月以上在宅で生活している方
- 在宅で1年以上にわたり療養されている方
- 町内在住の重度の心身障がい者で次の条件のいずれかを満たす方
 - 身体障害者手帳1級もしくは2級を所持する方
 - 療育手帳Aを所持する方
 - 精神障害者保健福祉手帳1級を所持する方
- 母子・父子世帯

必要書類 ・ 申請書 ・ 令和8年度町・県民税非課税証明書

※上記1の項目に該当する方は介護保険証の写し、上記3の項目に該当する方は各手帳の写しが必要

受付期間 令和8年11月30日(月)～12月4日(金)まで

お問い合わせ 平生町社会福祉協議会 (あいあむ) 平生町平生村618-2 TEL 56-8000

やまぐち し れんらくきよう ぎ かい こくりゅうかい 山口市ボランティア連絡協議会との交流会

9月14日、山口市ボランティア連絡協議会(秋本邦彦会長)の皆さん(14名)が平生町ボランティアグループ連絡協議会(山田博子会長)への視察研修に来訪されました。平生町の皆さんから協議会主催の行事や各所属グループの活動、学生ボランティアとの関わりについて紹介された後、山口市の皆さんから感想や質問をお聞きしながら、活動する上での課題や工夫等について活発な情報意見交換が行われました。締めくくりには、両市町のコラボレーションによるハーモニカ演奏・手話・歌唱が披露され、会場は賑やかな雰囲気包まれました。お互いが交流・親睦を深められるとともに、今後のモチベーションにつながる有意義な時間を過ごされた様子でした。



最後に皆さんで
集合写真を撮りました

あか は ね きやうどう ぼ きんうんどう じゆしやうさくひん しょうかい 赤い羽根共同募金運動ポスター受賞作品をご紹介します!

最優秀



佐賀小学校1年
中山和鈴さん

優秀



平生中学校1年
原海土さん



平生小学校6年
高岡莉那さん

